

水揚げ状況

2015年1月26日

本日は曇天、12時10分出崎埠頭に着くと、いつもの場所にオオワシが止まっていた。①ここからは遠い。射程距離まで近づくと、②カラスに威嚇する。③湾口を見つめトロール船の入港を待つ？

昨日までの三日間は14時ごろ現れている、今日はこぼれを期待して早い？

エサとなるスケソウダラの水揚げ状況は次のとおりです。

魚市場の1月中旬(11~20日)は、底引き網漁はスルメイカ93.5ト、まだ獲れている。マダラ116.9ト、高級魚は箱入りで水揚げされる。スケソウダラ11.1ト、そう多くない、さらに小振りという。

ちなみに定置網漁のアキサケはオス12.5ト、メス20.8ト。マイワシ6.8トと好調。サバ類も129.2トと好調だという。

その後、入港順に水揚げが続くがこぼれが出ない。15時41分、④ウミネコ同士の取り合いが始まった。最後のチャンス、本来ならすぐ飛び出す状況、だが船で見えない場所、残念！

結局こぼれは出なかった。薄暮の時間迎える。15時48分、⑤⑥飛び出し、頭上を越えてネグラに帰った。





②



③



④



⑤



⑥